

## 議決状況の一覧

5月12日に開かれた臨時会で審議された議案です。

### 5月臨時会

○賛成 ×反対

※( )内は所属人数

緑風—緑風会(10) 未来—とよかわ未来(8) 創政—創政会(6) 市民—市民フォーラム豊川(5) 公明—公明党市議団(3)  
共産—日本共産党豊川市議団(2) 豊自—豊川自民クラブ(1)

議案名	議決結果	会派別賛否状況						
		緑風	未来	創政	市民	公明	共産	豊自
67 教員用コンピュータ機器等の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○
同意1 固定資産評価審査委員会の委員の選任同意	同意	○	○	○	○	○	○	○
同意2 監査委員の選任同意	同意	○	○	○	○	○	○	○
報告1 市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	承認	○	○	○	○	○	○	○

## 新市民病院 建設候補地が 提示される！

市長が、平成19年第4回定例会(12月議会)の一般質問で、平成20年3月末までに新市民病院建設候補地を提示するとの答弁のとおり、平成20年3月28日に、市議会における新市民病院建設研究会で、4つの建設候補地、

- ・豊川公園地区
- ・地域文化広場地区
- ・八幡地区
- ・現在地

が示されました。

研究会では、建設候補地が具備すべき、3つの要件、①20年度末までに候補地として決定できること②20年12月までに地権者の売却同意が得られること③20年12月までに法規制等のクリアができる見込みがたつこと。

この要件に基づき、各候補地の説明を受け、質疑を行いました。

質疑では、3つの要件クリアに関する裏づけを問い、3時間におよぶ会議となりました。

研究会の今後のスケジュールも話し合われ、正副議長が委員となっている新市民病院建設地検討委員会の開催にあわせて、議会の研究会も行っていくこととなりました。

このスケジュールにより、5月1日には、比較地区である諏訪地区を含めたメリット・デメリットについて会議を行いました。次の6月には、建設事業費を中心とした研究会の開催を予定しております。

今後とも、市民の皆様のため、よりよい新市民病院の建設ができるよう議会として研究していきたいと考えています。

### 市民病院建設研究会委員

牧野敏雄、二村良子、柳田通夫、太田直人、西川米子、牧田千枝子、石原政明、岩倉一夫、佐藤郁恵、井川郁恵、大野良彦、中村直巳、美馬ゆきえ、鈴木義章、米谷俊子、石畔八良、鈴木智彦の各委員と坂本松次郎議長、高橋智之副議長で構成されています。

※5月12日の臨時会で、議会人事の変更があり、一部委員の変更がありました。

## 編集後記

五月晴れの爽やかな季節となりました。

平成20年度の議会人事の改選により、議長をはじめ、各委員の構成も決まりました。

音羽町、御津町との合併後の新体制で、新豊川市議会のニュース、情報を届けてまいります。

市民の皆様方が、より読みやすく、親しみやすい紙面づくりを目指し、努力してまいります。

編集委員長 岩倉 一夫

## 議会だより編集委員会



坂本松次郎



委員長  
岩倉 一夫



副委員長  
柳田 通夫



高橋 智之



富田 潤



波多野文男



安間 寛子



井川 郁恵